

## ばい煙の処理の方法

ばい煙処理施設の工場又は事業場における施設番号			
処理に係るばい煙発生施設の工場又は事業場における施設番号			
ばい煙処理施設の種類、名称及び型式			
設 置 年 月 日		年 月 日	年 月 日
着 手 予 定 年 月 日		年 月 日	年 月 日
使 用 開 始 予 定 年 月 日		年 月 日	年 月 日
能 力	排 出 ガ ス (m <sup>3</sup> /h)	最 大	
		通 常	
	排 出 ガ ス 温 度 (°C)	処 理 前	
		処 理 後	
	ばいじん (g/m <sup>3</sup> )	処 理 前	
		処 理 後	
	いおう酸化物 (容積比 ppm)	処 理 前	
		処 理 後	
	カドミウム及び その化合物 (mg/m <sup>3</sup> )	処 理 前	
		処 理 後	
	塩 素 (mg/m <sup>3</sup> )	処 理 前	
		処 理 後	
	塩 化 水 素 (mg/m <sup>3</sup> )	処 理 前	
		処 理 後	
	弗素, 弗化水素及び 弗化珪素 (mg/m <sup>3</sup> )	処 理 前	
		処 理 後	
	鉛及びその化合物 (mg/m <sup>3</sup> )	処 理 前	
		処 理 後	
	窒素酸化物 (容積比 p p m)	処 理 前	
		処 理 後	
ばい煙量	いおう酸化物 (m <sup>3</sup> /h)	最 大	処 理 前
			処 理 後
		通 常	処 理 前
			処 理 後
捕 集 効 率 (%)	ばいじん		
	いおう酸化物		
	カドミウム及びその化合物		
	塩 素		
	塩 化 水 素		
	弗素, 弗化水素及び弗化珪素		
	鉛 及 び そ の 化 合 物		
窒 素 酸 化 物			
使用 状況	1日の使用時間及び月使用日数等		時~ 時 時間/回 回/日 日/月
	季 節 変 動		時~ 時 時間/回 回/日 日/月
排出口の実高さHo (m) [傘付・傘なし]		[傘付・傘なし]	[傘付・傘なし]
煙突頂の直径(m) [又はたて×横]		[ × ]	[ × ]
補正された排出口の高さHe (m)			
排 出 速 度 (m/s)			

- 備考
- 1 設置届出の場合には着手予定年月日及び使用開始予定年月日の欄に、使用届出の場合には設置年月日の欄に、変更届出の場合には設置年月日、着手予定年月日及び使用開始予定年月日の欄に、それぞれ記載すること。原材料中の成分割合 (%) の欄及び燃料中の成分割合 (%) の欄の記載にあたっては、重量比%又は容量比%の別を明らかにすること。
  - 2 排出ガス量及びばい煙量については、温度が零度であつて圧力が1気圧の状態（この項において「標準状態」という。）における量に、ばい煙の濃度については、標準状態における排出ガス1立方メートル中の量に、それぞれ換算したものとす。
  - 3 ばい煙の濃度は、乾きガス中の濃度とすること。
  - 4 補正された排出口の高さ  $H_e$  は、大気汚染防止法施行規則第3条第2項の算式による算定すること。
  - 5 ばい煙処理施設の構造図とその主要寸法を記入した概要図を添付すること。